

森りょうじ リポート。(110号)

森りょうじ

森が動く。



流山市議会議員

討議資料

前号（議長会会長就任の報告）の中で一部触れましたが、地方議員を取り巻く課題の一つにハラスメント問題が指摘されています。そこで本市議会では県内の他市議会に先駆けて、ハラスメント研修を実施しました。こうした取り組みは、多様な人材を受け入れる組織風土に繋がると思います。

コロナ感染第7波にご対応いただきました医療従事者やエッセンシャルワーカーの皆様に感謝を申し上げます。

■強くて、優しいまちに。（決算を終えて）

9/1-10/4 で開かれた第3回定例会では令和3年度決算審査が行われ、内容の濃い議論が繰り広げられました。

コロナ禍にありながらも人口増加(4,115人増)が続き、学校建設、道路整備や民間開発（物流施設や駅周辺商業施設）が進む積極的なまちづくりが行われました。

一方、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により弱い立場にある方が様々な影響を受けた年でもあります。強い政策と優しさを兼ね備えた政策を、バランスを取りながら進めていく責任を感じました。（続きは裏面へ）

■“居場所”がある、まちづくり。

7-9月も市内各所を駆け回りました。SNSの繋がりにより始まった若い方とのフットサル、地域一体となった子ども食堂支援（裏面）や友人との畑作活動。都市化が進む中でも市内には、様々な居場所が生まれつつあります。また「市内で〇〇をしたい!」といった市民相談も数多く受けています。

流山市を楽しく、快適に過ごして頂けるよう議会・議員活動を通じて支援やサポートを行っていききたいと思います。



【おおたかの森で白ナスを収穫!】

■ご案内(森から、皆さまへ。)

- ① ポスティング協力をして下さる方、大募集!
- ② 第4回定例会は11月24日~12月14日の予定です。

○1976年6月12日/46歳/家族:妻・黒猫2匹(保護猫)
 ※流山生まれ。サラリーマン家庭(父はNTT出身)で育つ
 流山市立新川小、流山市立北部中卒業
 日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業
 ○2000年4月 大成建設株式会社に入社(管理部ほか)
 ○2003年4月 流山市議会議員に初当選(2,692票)
 ○2011年4月 流山市議会議員二期目当選(4,508票)
 ○2015年4月 流山市議会議員三期目当選(5,830票)
 ○2019年4月 流山市議会議員四期目当選(8,961票)
 ※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるのではなく、自分が国のために何ができるか」。

森が動く①

【令和4年第3回定例会ダイジェスト】

今期定例会は議案 25 件（追加 1 件）、陳情 6 件を審査。数多くの重要議案がありました。

森が重視した議案①（補正予算）

所属の総務委員会では令和 6 年度開校の新設小学校工事請負契約や約 45 億円の補正予算などの議案 9 件を審査。補正予算で注目した事業をお伝えします。

一つ目は夏に市内小学校で起きた熱中症事故を踏まえた対策として全小中学校にエアコン設置（20



【老朽化が進んだ江戸川のプール】

億円）を行うものです。災害時には避難所になることから、以前より設置を求める声がありました。運用に伴うルールやランニングコストは、今後整理すべき課題と感じており、来夏の設置完了に向けて議論を求めています。

もう一つが老朽化した学校プールの対応経費 503 万円です。今年、江戸川台小学校はプールの老朽化により水泳授業を実施できませんでした。その代替策として、民間施設を活用した授業を実施するための費用です。また私の質問の中で同じく昭和 40・50 年代に造られたプールは 16 校あることが明らかになりました。夏にしか使用しない学校プールのあり方について、全国的に見直しの議論が始まっています。江戸小で実施する事例を検証・分析し、その結果を早期に示すよう要望しました。

森が重視した議案②（ごみ焼却施設工事契約）

ごみ焼却施設基幹的設備改良工事請負契約議案がありました。

当市のごみ処理施設は稼働から 18 年が経過したことから老朽化対策の議論を進めてきました。

その結果、設備の



【Ryoutube でもクローズアップ！】

WebSite「森りょうじ」を検索！
また Twitter・Facebook も更新中！

更新を中心とした事業となりました。80 億円規模になりますが、建替えに比べて費用や工期が抑えられるメリットを確認しました。

また今の施設を少しでも長く使うためにも、市民の皆さまには引き続きごみの減量化やごみ分別の徹底への協力をお願いして参ります。

森が重視した議案③（令和 3 年度決算認定）

表面に記載の通り、今定例会の重要議案の一つが令和 3 年度決算審査でした。街が成長し、多くの場面で利便性の向上を実感し、また賑わいを感じるが増えました。

一方で子どもや高齢者を取り巻く環境の課題も目立っています。対策としては



【指摘・要望事項を受け取りました】

予防の視点と合わせて早期発見、早期対応が重要であり、対応できる体制強化が必要です。決算審査特別委員会からは上記の課題点を含めた指摘・要望事項 14 点が纏められ、議長に提出されました。求めてきた「小学校の手狭なロッカー改修」「部活動の外部委託への対応」も盛り込まれました。（市議会 HP に掲載）

森が動く②

【地域の居場所をつくろう！】

子どもの居場所、地域の多世代交流の場所として「子ども食堂」の役割が期待されています。

今や全国には約 6000 の食堂があり、流山市にも 17 食堂が立ち上がりました。実際にお手伝いをする中で、学習をサポートする方、店舗や企業による支援など



【企業とコラボした環境授業】

様々な広がりを見せています。子ども食堂を手伝う中、実は私たち大人同士も新たな繋がりが生まれていることに気づかされました。市内食堂ではご協力を頂ける方を募集中です！

【事務所】流山市中野久木 559-2
TEL&FAX7155-3236 / ryoji612@peach.ocn.ne.jp